



教育目標：ふるさと宝立の自然や人に学び たくましく生き抜く子の育成

生成A I (人工知能)と学校の教育

校長 倉見 淳

テレビや新聞などで「生成A I」という言葉を聞くことがあります。生成A Iは、人工知能を意味し、これに必要な情報を与えると自動で文章や画像や音楽を作ってくれます。社会全体では既に広く活用されています。生成A Iの特徴は、膨大な情報から「統計的にそれらしい応答」をつくることで、内容の正確性に課題があります。この生成A Iが今後、学校教育に大きな影響を及ぼすと考えた文部科学省は、生成A Iの学校での取り扱いをまとめたガイドラインを示しました。ガイドラインでは、子供たちが新しい技術である生成A Iを使いこなすことができる力の育成は必要としながら、個人情報流出や著作権の侵害、偽情報の拡散、思考力や創造性、学習意欲への影響などについての懸念を示しています。

試しに、7月26日(金)に「チャットGPT」という生成A Iを使って「珠洲市宝立町の魅力は？」と聞いてみました。以下が、その人工知能が答えた内容です。

1. 自然の美しさ

宝立町は美しい自然に囲まれており、海と山の両方を楽しむことができます。特に、海岸線は絶景スポットが多く、能登半島国定公園の一部として多くの観光客を魅了しています。

2. 魚介類と地元のグルメ

海に面しているため、新鮮な魚介類を楽しむことができます。地元の市場やレストランでは、獲れたての海産物を使った料理を味わうことができます。また、能登牛や地元の特産品も人気です。

3. 伝統的な祭りや文化

宝立町では、伝統的な祭りやイベントが数多く開催されています。特に有名なのが「珠洲焼まつり」で、地元の伝統工芸品である珠洲焼の魅力を感じることができます。また、歴史ある神社や寺院も点在しており、地域の歴史と文化を感じることができます。

4. 温泉

宝立町には、ゆったりとした時間を過ごせる温泉があります。海を眺めながら温泉に浸かることができる宿泊施設もあり、リラックスしたひとときを過ごすことができます。

5. アウトドアアクティビティ

海や山を利用したアウトドアアクティビティも豊富です。海水浴や釣り、ハイキング、サイクリングなど、自然を満喫しながら体を動かすことができます。

6. 珠洲焼

珠洲焼はこの地域の伝統的な陶器で、シンプルで素朴なデザインが特徴です。陶芸体験ができる施設もあり、自分だけの作品を作ることができます。

どうでしょうか？この文は、コンピュータが知り得た情報から、自動で作成した文章ですが、内容として当てはまる部分も見当違いな部分もある感じです。また、今回の地震に係る影響については全く反映されていない内容となっています。

学習指導要領では「情報活用能力」を中心的な資質・能力として位置づけ、情報技術を日常生活や学習に取り入れる重要性を強調しています。今後、生成A Iは益々社会に利用されていく技術だと思いますので、学校としても児童生徒にリスクの指導を含め活用を探っていきたいと思います。

◇他校との交流学習 1・2年生

7月1日(月)正院小学校と若山小学校の1・2年生の児童が、本校に来て一緒に授業を受けました。今回は、レクリエーションゲームと国語科・音楽科の授業を合同で行いました。普段は1～2人で学習している子どもたちですが、同級生の友だちと音読劇をしたり、鍵盤ハーモニカの合奏をしたりと、普段はできない学習をすることができました。初めて会った友だちとも、レクリエーションゲームや授業、休み時間をともに過ごすことで、あっという間に仲良しになりました。2学期も交流学習を予定しています。次回の交流学習が、今から楽しみです。



◇宿泊体験学習 5・7年生

7月2日(火)～3日(水)の2日間にわたり、5年生と7年生、計14名が白山少年自然の家で宿泊体験学習をしました。白山の雄大な自然に触れる、とても素敵な時間となりました。7年生にとっては、中期ブロックのリーダーとして5年生のことを気遣いながら活動を主体的に行うことのできた時間でした。ベッドメイキングや野外炊飯等、自分でしなければならない貴重な体験をしたことで、ひとまわりたくましくなったと思います。



◇水泳学習 前期課程

7月3・4日、1～5年生が飯田小学校のプールへ行って水泳教室をしました。天気も良く、子どもたちは久しぶりのプールに大喜びでした。少しずつ水に慣れ、最後はプールからあがるのを惜しそうにしている様子でした。9月に予定している次のプールを、すでに心待ちにしています。



◇保育園訪問 9年生

7月8日(月)、家庭科の授業の一環で、三崎中学校3年生と一緒に本校9年生3名がつばき保育園を訪問し、園児たちと交流しました。例年お世話になっている宝立保育園とは違い、大勢の幼児を前に、最初は関わり方を躊躇していた3人。それでも、自分たちが用意した遊びを楽しんでいる幼児の様子を見て、少しずつ自分から関わろうとする姿が見られました。実習後は、「保育士さん、すごすぎる。」の一言。幼児と関わる楽しさと難しさを痛感した9年生でした。つばき保育園の皆様、三崎中学校の先生方・3年生の皆さん、本当にありがとうございました。



◇郵便局で七夕飾り 1年生

七夕前に郵便局から前期課程の児童に短冊をいただきました。みんなが書いた短冊を、8日(月)の2限目に、1年生が代表して届けに行きました。短冊と飾りを笹につけていくと、あっという間に七夕飾りで笹がにぎやかになりました。この七夕飾りは、8月の7日まで飾られているそうです。郵便局にお越しの際は、ぜひご覧ください。



◇給食調理員さんに感謝! 全校児童生徒

小中別集会において、日頃美味しい給食を作ってくださっている調理員さんの紹介と、これまでの調理室の様子などについて児童生徒に説明しました。学校再開直後の給食から宝立小中学校の料理場で本格的に給食が作られるようになるまでの様子を振り返りました。調理員さんの気持ちがみなさんへ、そしてみなさんの気持ちが調理員さんに届くといいですね。



◇英語スピーチフェスティバル 5～9年生

7月11日(木)3～4限目、5～9年生対象に「英語スピーチフェスティバル」を行いました。5年生はゲストとして参加しました。7・8・9年生の順で、計16名のスピーチ発表がありました。7年生は主に、「私の好きな○○」で8年生は「私のおすすめ○○」、9年生は英語の授業で学習した「絶滅危惧種の動物紹介」をテーマに全校生徒と先生方の前で披露しました。終了後には、ALTのジャニン先生からアドバイスをいただきました。その後、校長先生から感想もいただきました。そして、5年生からも前向きな感想をもらいました。秋のスピーチ発表では、5年生も参加するので、先輩のいいところを感想用紙に書いていました。お互いに刺激し合える良いイベントになりました。



◇珠洲の未来を考える 4～9年生

7月12日(金)、4・5年生と7～9年生を対象にそれぞれワークショップをしました。4・5年生のワークショップでは、珠洲について多面的・多角的に考えました。配られた付箋では足りず、前に取りに行き思いつくことをたくさん出していました。また、最後には今後も珠洲に住み続けたいかという問いに対して、みんな考え話し合っていました。7～9年生



も、今後も珠洲市に住み続けたいかを考え、さらに「住み続けたい町にするにはどうすればいいか」というところまで一步踏み込んで話し合いました。



◇ 縦割り遊び **全校児童生徒**

7月17日(水)の昼休み、7年生主催の縦割り遊びがありました。クイズ大会を通じて異学年の交流を図ることができました。1人1台端末をうまく活用し、クイズのアプリケーション「Kahoot」で実施しました。7年生にとってはICTスキルの向上にもなりました。



◇南極の氷に触れて **後期課程**

7月18日(木)6限目、自衛隊の方4名が来校し、南極の氷を贈呈していただきました。その際、実際に南極の氷に触ったり、割ったりしたりしました。また、荒木さんからのお話で、南極のこと、しらせという船のこと、活動でわかることなどについて教えていただきました。生徒たちも、楽しみながら真剣に参加することができました。自衛隊の皆さん、ありがとうございました。



8月の行事予定

1	木	安全点検	
2	金		
3	土		
4	日		
5	月	PTA 役員・理事会 18:00	
6	火	全校登校日	
7	水		
8	木		
9	金		
10	土		
11	日	山の日	
12	月	振替休日	
13	火	学校閉庁日	
14	水	学校閉庁日	
15	木	学校閉庁日	
16	金	学校閉庁日	
17	土		
18	日		
19	月		
20	火		
21	水		
22	木		
23	金		
24	土		
25	日	親子早朝学校環境整備作業 救命救急講座	
26	月		
27	火		
28	水		
29	木	全校登校日	
30	金	全校登校日	
31	土		

<お知らせ>宝立小中学校運動会

日時：9月21日(土)
8:30~12:30(半日開催)
場所：珠洲分校グラウンド

8年わくワーク体験

(7/23~8/9の期間中)

お世話になった事業所様

<公務> 珠洲市民図書館
<保育> 珠洲市立つばき保育園
<農林水産業> みなくち農園
<サービス> 宝立郵便局
<サービス業> 道の駅すずなり
<小売業> ファミリーマート宝立店
お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。

